

和

71
2025

Osaka City General Hospital



- 医師のホンネ。#08 婦人科担当部長 徳山 治
- 手術支援ロボット「ダビンチSP」大阪初導入！
- がん患者さん・ご家族のみなさんへ
- Q&A/ECT(倫理コンサルテーションチーム)にききました！
- お薬豆知識「バイオ医薬品とバイオシミラー」
- 患者さん・ご家族のみなさんへ
- 連携登録医のご紹介
- 迷ったらコレ！簡単レシピ「春香る煎茶とおからのケーキ」



大阪市立総合医療センター
婦人科担当部長 徳山 治

平成9年3月藤田医科大学医学部卒業
平成9年4月大阪市立大学医学部附属病院産婦人科研修医
平成17年4月大阪市立総合医療センター 産婦人科レジデント
平成18年4月大阪市立総合医療センター 産婦人科シニアレジデント
平成19年4月大阪市立総合医療センター 婦人科医長
平成24年4月大阪市立総合医療センター 婦人科副部長
令和4年10月大阪市立総合医療センター 婦人科担当部長
令和6年4月大阪市立総合医療センター 婦人科内視鏡手術センター長兼務 経歴 現在に至る。

Q 医師として 心掛けていることは？

最も大切に行っていることは、患者さんとの信頼関係で、信頼に値する医療を提供できるような、日々、技術の向上や知識を深めることに努めています。

さらに、患者さんが万全の状態です手術に臨めるように、手術や病気に対する不安に耳を傾け、手術前には、常に側に寄り添い、不安が和らぐように心がけています。

また、医療の質を高めるためには、チーム力の向上が不可欠であるため、自らの経験や知識・技術を積極的にチームに伝えつつ、チーム力向上にも力を注いでいます。

Q ダビンチ手術について

ダビンチ手術とは、ロボット支援型内視鏡下で行う手術で、一般的に『ロボット手術』と呼ばれているものです。

ダビンチは、正確性・繊細性・操作性に非常に優れており、従来の腹腔鏡下手術と比べ、安全かつ丁寧な手術が可能となりました。

その結果、手術による痛みや出血が少なく、多くの方に喜んでいただいています。

さらに、令和7年1月には婦人科領域で関西初となる

『**傷が1つで行えるダビンチSP**』による手術も開始しました。（従来は傷が4つ）

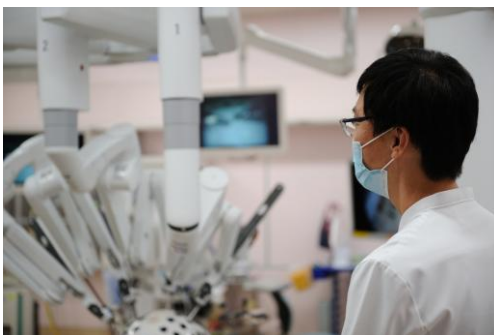
これから多くの方々に、『安全かつ丁寧で傷の少ない医療』を提供したいと思っています。

Q 休日は何をして 過ごされていますか？

家の隣に大きな公園があり、休日は子どもとサッカーを楽しんでいます。

走り回る子どもと遊ぶことは、私の体力維持にもなっています。

私は、小学生時代の夢が『サッカー選手』だったくらいサッカーが好きで、サッカー観戦や子どもとのサッカーの時間が、心からの休息時間となっています。



【資格】
日本産科婦人科学会専門医・指導医
日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医・指導医
日本がん治療認定機構がん治療認定医
日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医（腹腔鏡・ロボット）
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本ロボット外科学会専門医（国内A級）
日本婦人科ロボット手術学会プロクター（良性・悪性）

手術支援ロボット 「ダビンチSP」大阪初導入！

2025年1月に手術支援ロボットの最新機器「ダビンチSP」を大阪で初導入しました。現在のダビンチXi2台とあわせて3台体制で稼働中です。

ダビンチのすごいところ！

ダビンチは
スゴイ！



ロボット手術はきずあとが小さく、痛みが軽いという特徴があります。またきずあとなどの美容面に優れます。

身体の中のきずも小さくできるため、手術時間の短縮や合併症の低減が期待できます。

人間の手ではできない作業も可能になるため、より患者さんへのダメージの少ない治療や、これまで不可能だった治療が可能になります。

ダビンチ手術のメリット



患者さんに
やさしい！

回復が早い！

痛みが軽い！

切開部分が1カ所で済む

出血量が少ない！

ダビンチSPの特徴！

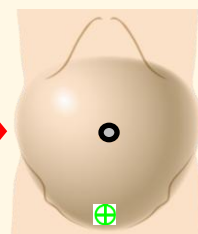


スゴイ！

従来のロボット支援下手術では4つの創部が必要でしたが、ダビンチSPでは、1つの創部で手術が実施可能です。



従来のダビンチ



ダビンチSP

お問合せ

地域医療連携室 TEL : 06-6929-3643

受付時間▶月曜日から金曜日 9:00~20:00まで

(祝日および12月29日~1月3日を除く)

手術をご希望の方は、かかりつけ医にご相談のうえ、地域医療連携室までご予約ください。

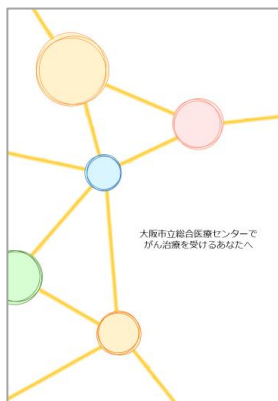
がん患者さん・ご家族のみなさんへ

大阪市立総合医療センターは、厚生労働省より「地域がん診療連携拠点病院」「小児がん拠点病院」「がんゲノム医療連携病院」に指定されています。

※がんに関する情報やイベントについては、院内掲示、パンフレットラック、ホームページをご覧ください。

当院のがん医療支援センターで監修した冊子

「大阪市立総合医療センターでがん治療を受けるあなたへ」が完成しました



大阪市立総合医療センターでがん治療を受ける患者さんやご家族が、院内で利用できる施設、受けられる支援、他の患者さんと交流できる場などを、この一冊にまとめました。

院内のパンフレットラック等に配架していますので、あなたやご家族の療養生活に、ぜひお役立てください。

- ・がんサロン・キャンサーケアヨガ・ピアサポート相談室「はぐ」
- ・緩和ケア・がんゲノム医療・孕よう性温存
- ・小児がん患者さんへの支援・AYA世代病棟・院内のアピアランスケア など

がんサロンにご参加ください

お互いの体験を語り合ったり、悩みを共有できる場、資料で情報を得る場などとして自由にご利用いただけます。お気軽にお立ち寄りください。

がんサロン（当院ホームページ）→



同時開催イベント

令和7年度がんサロン開催日 10:30~12:00 さくらホールロビー

4月	14(月)	25(金)	10月	6(月) 心 ハグ のセルフケア	31(金)
5月	12(月)	23(金)	11月	10(月)	28(金)
6月	9(月)	27(金) 栄養教室	12月	8(月) 口腔ケア教室	26(金) 運動療法教室
7月	14(月)	25(金) 心 ハグ のセルフケア	1月	5(月)	23(金)
8月	4(月)	22(金)	2月	9(月)	27(金)
9月	8(月)	26(金)	3月	9(月) 運動療法教室	27(金)

がん相談支援センターにご相談ください。

電話：06-6929-3632(直通)

窓口：病院 1階 総合医療相談窓口

受付時間：9:00~16:00

相談は無料、匿名の相談も可能

がん相談支援センター →
(当院ホームページ)



【主な相談内容】

- がんに関する不安や精神的苦痛
- 療養生活
- 学校や仕事との両立
- 医療費、生活費、社会保障制度
- がんの治療や副作用
- がんゲノム医療
- アピアランスケア(※1)
- 受診方法

※1 アピアランスケア：治療にともなう外見の変化に対するサポート
※2 妊よう性温存：将来子どもを授かる可能性を残すための治療



- 妊よう性温存(※2)
- がんの予防や健診
- セカンドオピニオン
- ホスピス・緩和ケア
- がんサロン・患者会

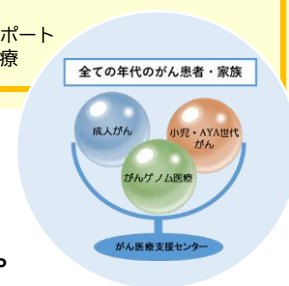
がん患者さん・ご家族への支援について →
(当院ホームページ)



がんに関するWeb公開講座 →
(当院ホームページ)



がん医療支援センターは、すべての年代のがん患者さんとそのご家族を支援します。





〇〇〇って・・・どんなところなん？

A

ECT（倫理コンサルテーションチーム）にきました！

Q：ECTチームってどんな仕事？



A：医療が進歩すればするほど、その複雑性も増していきます。倫理コンサルテーションチーム(Ethics Consultation Team：ECT)とは、医療者が現場で抱える倫理的ジレンマや患者さんとその家族、医療従事者の間における価値観の違いや意見の違いによって起こる倫理的な問題に対して、医療従事者からの相談に対応するチームのことをいいます。

チームのメンバーは医師、専門看護師、医療ソーシャルワーカー、医療メディエーターなど、多職種で構成されています。ECTは、倫理的な問題が起こったとき、患者さんに関わっている主治医ら医療チームとともに会議し問題を整理します。そして患者さんにとって最善の治療・ケアを検討し、医療チームと患者さん・家族が、対話を深めてよりよい治療選択ができるように(意思決定といえます)支援します。

ECTは、院内外の医療従事者を対象に倫理コンサルテーションセミナーも定期的に開催し、倫理的な問題を多職種で話し合う重要性を広める活動も行っています。



お薬豆知識



〇● バイオ医薬品とバイオシミラー ●〇

バイオ医薬品は、バイオテクノロジーを応用して生産されたタンパク質を有効成分とする医薬品です。バイオ医薬品は、ホルモン製剤や抗体製剤といった分子量が非常に大きく複雑な構造を持ちます。培養条件などの変化に敏感な微生物や動物細胞等を用いて作られ、これらの状態により生産物が変わる可能性があるため、厳密な製造工程の管理が求められます。また、化学合成で製造される一般的な医薬品とは異なり、バイオ医薬品は微生物や細胞の中で起こる生合成反応を製造に利用しているため、製造ロット間で物理的・化学的性質・生物学的性質にバラツキが生じます。

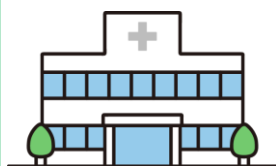
バイオシミラーは、バイオ医薬品の特許が切れた後に、他の製薬会社から発売される薬で、特許が切れた薬と同じように使うことができます。先行バイオ医薬品と同等／同質の品質、安全性、有効性を有する医薬品として、同じ効果と安全性が確認された薬剤です。臨床試験を含む多くのデータによって、先行バイオ医薬品と同じように使えることが示されています。

厚生労働省はバイオシミラーの使用促進のための施策に取り組んでおり、当院においても導入が進んでおります。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

ご不明の点がありましたら薬剤師にご相談ください。

大阪市立総合医療センター

薬剤部 佐々木 剛



※参考：

厚生労働省 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kouhatsu-iyaku/index.htm
一般社団法人 日本バイオシミラー協議会 <https://www.biosimilar.jp>

患者さん・ご家族のみなさんへ

医療機関の機能・役割に応じた適切な受診を行うようお願いします。

「症状・病状が安定(軽快)した患者さんへ」

当院は、より専門的な検査や手術・処置・化学療法・放射線治療といった治療を重点的に行う紹介受診重点医療機関として国から指定されました。

症状・病状が安定(軽快)したと主治医が判断した場合は当院を一旦終診として、以降をかかりつけ医や身近な医療機関で診察を受けていただきます。

かかりつけ医や身近な医療機関で診察を受けていただく方

- ☐主治医から「症状が安定している」と言われている方
- ☐半年以上、処方内容に変更がない方
- ☐検査結果の変動がない方



「救急外来を受診される患者さんへ」

時間外選定療養費のお支払いについて

当院は三次救急医療機関として、入院を必要とするような重篤な患者さんに向けて24時間体制で救急医療体制を維持しております。

夜間、休日において緊急性の高い患者さんを優先的に受け入れるため、診療報酬規定に基づき、診療費とは別に時間外選定療養費を徴収させていただきます。

【徴収の対象となる時間帯】

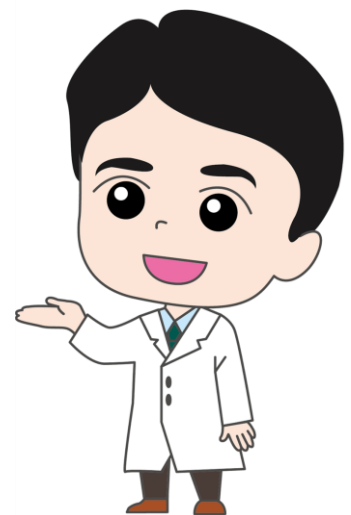
平日…17時15分から翌朝8時45分まで

土曜日・日曜日・祝日・年末年始…終日

費用：**時間外選定療養費 11,000円(税込)**

尚、以下の場合には時間外選定療養費対象外となります。

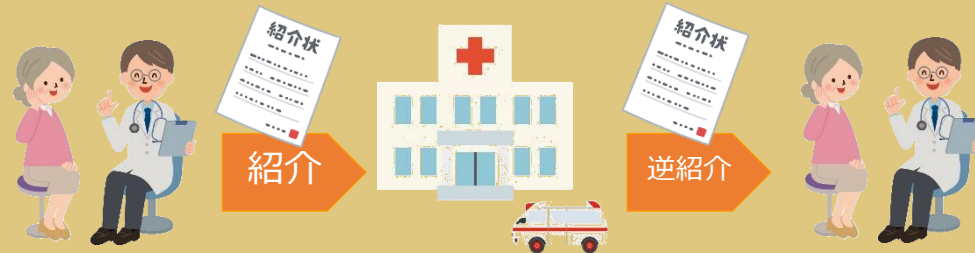
- ▶受診後に入院となった場合
- ▶救急車で搬送された場合
- ▶当院医師より、あらかじめ時間外外来受診を指示されていた場合
- ▶当院で通院中の妊産婦
- ▶特定の疾病や障害等で各種公費負担制度を受給中の場合
(こども医療、ひとり親医療、障がい者医療を除く)
- ▶労働災害
- ▶当院で治療中の疾患が憎悪し、時間外に受診の必要があった場合
- ▶救急外来担当医師が緊急性があると判断した場合



救急医療の維持のため、何卒ご理解の程よろしくお願い致します。

連携登録医のご紹介

かかりつけ医とは、病気になったときなどにすぐに相談できる地域にある医院やクリニック、診療所などのお医者さんです。日常的に相談でき、緊急の場合にも対処してくれるかかりつけ医をもちましょう。



日常の診療・健康管理はかかりつけ医で

専門的な検査・治療は当院で

病状が安定したら再びかかりつけ医で

篠原医院

院長 木山 賢
診療科 泌尿器外科 内科 リハビリ 理学療法
住所 大阪市北区長柄中1丁目3-15
電話 06-6351-7218



木山院長



外来	月	火	水	木	金	土
午前 (9:00~12:30)	○	○	○	×	○	○
午後 (17:00~19:00)	○	○	○	×	○	×

院長あいさつ

院長を務めてまいりました義父、篠原良洋前院長理事長が急逝いたしました。皆様の健康を守るため尽力し、深い信頼を寄せていただきましたこと、心より感謝申し上げます。皆様に安心してご利用いただけるクリニックであり続けるよう後任として引き継ぐこととなりました。

私は、大学病院や総合病院で専門科医師のみならず内科医外科医師と仕事をしてきました。内科外科総合的に診させていただけることが強みであると考えています。信念を引き継ぎこれからも皆様の健康を第一に考え、誠心誠意診療に努めてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

榊原クリニック

院長 榊原 敏彦
診療科 内科 泌尿器科 小児科 血液透析
住所 大阪市旭区赤川2-14-5
電話 06-6921-3037



外観



外来	月	火	水	木	金	土
午前 (9:00~12:00) 内科・泌尿器科	○	○	○	○	○	○
午後 (13:00~16:00) 小児科	○	○	○	○	○	×

透析	月	火	水	木	金	土
8:10~13:30 13:30~21:00	○ ○	○ ×	○ ○	○ ×	○ ○	○ ×

院長あいさつ

当クリニックは、1993年4月に開院致しました。当初より血液透析に力を入れており、外来診療として内科・泌尿器科を併設しております。透析の患者様方には、リラックスして透析を受けいただける様、環境整備も整えております。

2025年4月から小児科専門医の榊原杏美が小児科外来を開始しています。地域の患者様のホームドクターとしてご気軽に何なりとご相談ください。

迷ったらコレ！簡単レシピ

●●● 栄養部 田中 治子

管理栄養士が、簡単にできる栄養バランスのレシピを紹介。おいしく健康なカラダづくりをしましょう

～便秘予防、腸の働きを整える食物繊維がとれるケーキ～

#08

春香る煎茶とおからのケーキ

所要時間：15分

栄養価（1人分）
エネルギー：120kcal
たんぱく質：7.6g 脂質：5.4g
炭水化物：13.5g 食物繊維：5.2g
カルシウム：56.7g

一般的なショートケーキ1枚はエネルギー283kcal、食物繊維0.8g。
このケーキならエネルギーは半分以下、食物繊維は6倍以上です。



【食物繊維の摂取目標量】

- 18～64歳
男性21g以上、女性18g以上
- 65歳以上
男性20g以上、女性17g以上



おからは「卵の花」とも呼ばれ、4月（卯月）に咲く卵の花（ウツギの花）に由来しています。また、4月8日は「おからの日」に登録されており、4月に縁のある食材です。おからは豆乳を絞る際の副産物ですが、食物繊維やたんぱく質、カルシウムが豊富に含まれています。食物繊維は水に溶ける「水溶性」と溶けない「不溶性」がありますが、おからに多く含まれる不溶性の食物繊維は保水性が高く、便量を増やし腸の動きを活発にするため、便秘解消や予防におすすめです。今回は、煎茶の茶葉を加えたケーキをご紹介します。4月初旬から収穫が始まる新茶は、爽やかで甘みがあり、茶葉をまるごと使うことで食物繊維やビタミンAも効率よく摂取できます。春らしい風味のケーキを、炊飯器で簡単に作ってみませんか？

つくりかた

- ① 茶葉をポリ袋に入れ、めん棒で軽く押しながらかたがたに砕く。
- ② 卵を卵黄と卵白に分け、卵白は冷蔵庫で冷やしておく。
- ③ ボウルに卵黄を入れてほぐし、豆乳を加えて混ぜる。そこにおからパウダーと①を加え、ゴムベラでよく混ぜる。
- ④ 別のボウルに卵白を入れ、ハンドミキサーで泡立てる。砂糖を2～3回に分けて加え、つやが出て角が立つくらいのメレンゲを作る。
- ⑤ メレンゲの1/3を③に加えて混ぜ、残りのメレンゲも2回に分けて泡をつぶさないように手早く混ぜる。
- ⑥ 生地を炊飯器の内釜に入れ、表面を平らにしてから底を軽く叩いて空気を抜く。
- ⑦ 炊飯器のケーキモードで40分、または炊飯モードで加熱する。
- ⑧ 竹串を刺して生地がついてこなければ取り出して冷ます。（生焼けの場合はもう一度加熱。）

材料（6人分：5合炊1台分）

- 卵Lサイズ・・・3個（180g）
- 砂糖・・・40g
- 豆乳・・・200ml
- おからパウダー・・・60g
- 煎茶（茶葉）・・・10g



●外来にて、栄養相談・栄養指導を行っています。ご希望される方は主治医へご相談ください。

i information

脳神経外科手術支援ロボット ROSA One ロボットシステム 近畿エリアで初の正式導入（2025年3月 START）

当院では、2025年3月から脳神経外科手術支援ロボットROSA Oneロボットシステムを近畿圏で初めて正式導入しました（全国では6番目の導入）。ROSA Oneロボットは手術精度と効率性が高く評価されており、患者様により安全で負担のない手術が可能となり、特に薬剤抵抗性てんかんの患者様への診療強化が期待されます。当院では、てんかんなどの機能性疾患を中心に脳神経外科・小児脳神経外科での活用を予定しています。



読者アンケートのお願い



今後のよりよい広報誌づくりのため、次のアンケートフォームより皆さまのご意見をお聞かせください。

<https://forms.gle/pFiR1xs3Vcc2vYJ766>

患者さんの権利

1. 個人の尊厳を重視した安全で良質な医療を平等に受ける権利があります。
 2. 自分の医療に関する情報を理解できる言葉や方法で十分に提供された後、意見を述べるなど治療計画に参加し、自分の意思に基づいて医療行為を選択する権利があります。
 3. 自分の受ける医療について、知る権利ならびに診療情報の開示を求める権利があります。
 4. 診療に関する個人情報、診療目的以外に使用されないよう厳密に保護されます。
 5. プライバシーに配慮した医療の提供を受ける権利があります。
- 自分の病気に関する説明、診断などを他の医療機関からも受ける権利があります。

■発行責任者：大阪市立総合医療センター

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22

<http://www.osakacity-hp.or.jp/ocgh/>

地域医療連携室

大阪市立総合医療センター

検索

